

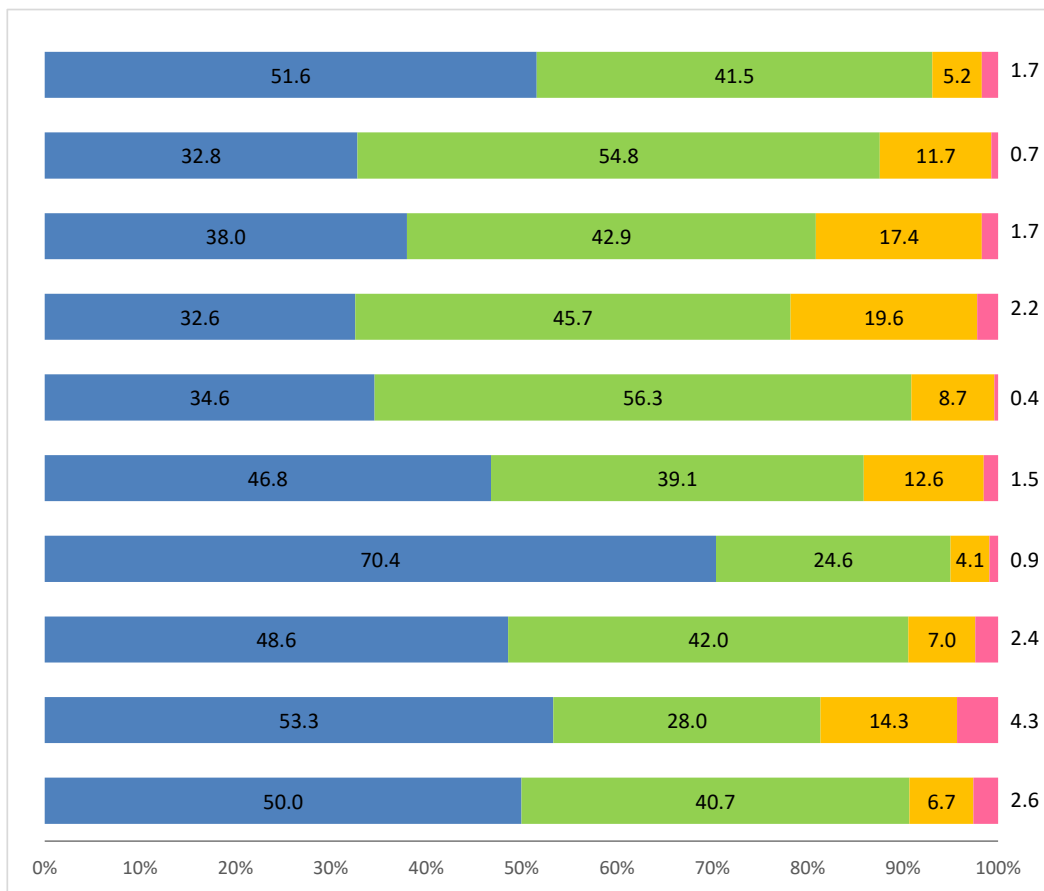
# 令和5年度 学校評価 児童アンケート

## 学校生活について

- 1 実施 令和5年12月  
2 対象 全校児童（回答460）

- A そう思う                      B どちらかというと思う  
C どちらかというと思わない   D そう思わない

番号	アンケート項目	回答（パーセント）				A+B
		A	B	C	D	
1	学校は楽しいですか	51.6	41.5	5.2	1.7	93.1
2	授業はよく分かりますか	32.8	54.8	11.7	0.7	87.6
3	宿題を忘れずにやったり、持ち物の用意ができますか。	38.0	42.9	17.4	1.7	80.9
4	授業中進んで自分の考えを発表したり、友達の話最後までしっかり聞くことができますか。	32.6	45.7	19.6	2.2	78.3
5	時間を守ったり、決まりを守ったりして生活できますか。	34.6	56.3	8.7	0.4	90.9
6	友達や地域の人とあいさつをすることができますか。	46.8	39.1	12.6	1.5	85.9
7	友達となかよく生活していますか。	70.4	24.6	4.1	0.9	95.0
8	病気やけがをしないように気をつけて生活していますか。	48.6	42.0	7.0	2.4	90.6
9	学校のことや友達のことを家族で話しますか。	53.3	28.0	14.3	4.3	81.3
10	中部小のことが好きですか。	50.0	40.7	6.7	2.6	90.7



- ・「1」については、A+Bの値が比較的高いものの、C+Dと考えている児童が6.9%いる。この6.9%の児童の思いを重く受け止め、分かる授業を工夫したり、友人とのかかわりを意図的に仕組んだり、行事を工夫したりしていく。また、「学校が楽しくない」という児童の話をよく聞き、個別に支援する。さらには、できたことをほめ、よい行動について価値づけていく。
- ・「2」については、「1」と大きく関係することと考える。児童が「分からない」と言える環境づくりをしていく。
- ・「4」については、本校で重点を置いて指導していることである。教師から見るとできている児童が多いが自信がもてないと思われる。児童にできていることをできていると伝え、自信がもてるようにしていく。しかしながら、「聞く」という点では、課題もある。友だちの話聞くことは、友だちを大切にすることだと伝えていくなど、今後も継続して指導していく。
- ・「6」については、課題がある。教師が率先して挨拶するとともに、積極的に挨拶ができるよう継続的に児童へ指導していく。
- ・「10」については、中部小学校のことは、全ての児童に好きになってほしいと願っている。本年度は、150周年記念事業もあり、中部小学校のよさを実感できた児童も多い。しかしながら、児童にとって最も重要なのは、「友だちと過ごすのが楽しい」、「授業が分かる」など、日々の学校生活である。日々の学校生活が充実するよう、友だちとの関係づくりの支援、分かる授業の実践を目指していく。